

# はじめに

現代の社会活動や日常生活は、環境に様々な負荷を与え、地球温暖化をはじめとする環境問題の規模は深刻化し、将来の世代に影響を与えるまでになっています。このような課題の解決には、一人ひとりが現状を認識し、ライフスタイルの見直しや、問題解決へ向けた持続的な取り組みを地域として進める必要があります。

この状況を踏まえ、本市では、歴史的な文化遺産と自然環境が織り成す美しい風土を守り、将来の世代へ引き継いでいくため、平成 11 年 3 月に策定した「奈良市環境基本計画」の見直しを市民や事業者との協働のもと行い、平成 24 年 3 月に改訂版を発行しました。

改訂版では、持続可能な社会の実現に向けて、特に重要度が高く優先的に展開していくべき施策を「リーディングプロジェクト」として位置づけるとともに、数値目標を用いて各施策の進捗状況を点検・評価することで、計画を総合的かつ計画的に推進していく形をとっています。

また、計画では 3～5 年サイクルでの見直しや、国の環境政策の動向や社会経済情勢に変化があった場合には随時見直しをすることとしています。平成 27 年 12 月に開催された COP21 では、京都議定書以来 18 年ぶりとなる「パリ協定」を採択し、国は 2030 年度までに 2013 年度比で温室効果ガスを 26% 削減することとしています。本市といたしましても、国の環境政策の動向をふまえつつ、計画の中間年度となる平成 28 年度に計画の見直しを行い、より一層の施策の推進に努めてまいります。

本書では、平成 26 年度の本市における環境の現状や、各施策の進捗状況とその評価結果をリーディングプロジェクトごとにまとめました。

本書を多くの皆様に活用していただくことで、環境問題に対する認識が深まり、環境保全活動が広がっていくことを期待しています。

平成 28 年 3 月

奈良市長 仲川 げん